



3学期の総合学習では、二分の一成人式に向けて過去、現在、未来の自分について考えました。

自分を支えてくれているもの

10歳までの自分を支えてくれた人、物、出来事について考えました。家族、友人、友だち、地域の人々、出会い、あたたかい言葉…様々なものに支えられ、今の自分が在ることに気づきました。

おうちの方にもお願いをして子どもたちにお手紙を書いていただきました。「こんなふうに思ってくれていたなんて。」と涙する子どもたち。おうちの方の愛情、そして支えられていることに改めて気づくことができとても良い時間になりました。ご協力ありがとうございました。

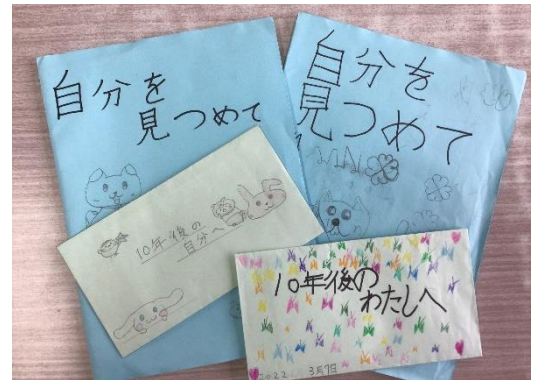


自分宣言

二分の一成人式はできませんでしたが、自分宣言を学校で、そして家庭で行いました。おうちの方に感謝の気持ちを伝えるとともに、自分の将来について真剣に考え、堂々と発表する姿はとても頼もしく立派でした。将来の夢に向かって挑戦し続けていく子どもたちのことをこれからも応援しています。

10年後の自分へ

最後に10年後の自分へ手紙を書きました。どんなことを書きたいかな?という質問に「今の自分のこと」「今頑張っていること」「自分を支えてくれているものへの感謝の気持ち」「将来の夢」など次々と書きたいことが出てきました。10年後の自分へきらきらと輝く今の思いを伝えました。



4月からは高学年

4年生では、代表委員会に参加しました。学校行事に関わる話し合いに参加することで、高学年としての意識が高まりました。また、6年生を送る会ではクイズをして6年生を楽しませることができました。今年は5年生の動きにも注目し、「次は自分たちがやるんだ!」といつもとは違う見方をすることができました。5年生での活躍を期待しています!!